

予算審査特別委員会

第53号議案・平成21年度白石市一般会計補正予算(第2号)から第57号議案・平成21年度白石市水道事業会計補正予算(第1号)の5議案については、定例会第二日目(6月16日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。同委員会(委員長・四竈 英夫、副委員長・佐久間 儀郎)で、6月17日に審査した結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

審査の中で論議された主な点は次のとおりです。

特別会計

◎第57号議案・平成21年度白石市水道事業会計補正予算(第1号)

〔質疑〕湯元簡易水道の新たな水源確保のための井戸について150mの掘削を行うのとこのだが、小原温泉の湯量に影響は出ないのか伺いたい。

〔答弁〕掘削を行うおうとする場所は温泉保護地域となっていることから、温泉が湧出する場合はくみ上げない。

また、あくまでも飲料水に

適した水をくみ上げる計画のため、今のところ温泉に対する影響はないと考える。

〔質疑〕前年度繰越金がある中で2千500万円の企業債を起すメリットは何か伺いたい。

〔答弁〕今回は償還期間28年、元金5年据え置きでの起債を見込んでおり、負担の公平から次世代にも負担してもらおうとするものである。

豆辞典

地方債の機能

地方債は、地方公共団体が資金調達のために負担する債務で、その返済が一会計年度を超えて行われるものをいいます。

① 財政支出と財政収入の年度間調整

公共施設の建設事業や災害復旧事業など単年度に多額の財源を必要とする事業について、地方債の発行により資金を調達することで、事業の円滑な執行ができるとともに、財政負担をその元利償還金の支払いという形で後年度に平準化するという年度間の調整機能を持っています。

② 住民負担の世代間の公平のための調整

地方債の元利償還金の支払財源に後年度の税収入等を充てることにより、将来、便益を受けることとなる後世代の住民と現世代の住民との間で負担を分割することを可能にしています。

また、このようなことから、地方債の償還年限は、その地方債を財源として建設した公共施設又は公用施設の耐用年数を超えてはならないこととされています(地方財政法第5条の2)。

③ 一般財源の補完

地方債は、その発行年度について見れば、地方税、地方交付税等の一般財源の不足を補完する機能をもっており、一定の機動性と弾力性をもった地方財源の確保の方策として重要な役割を担っています。

6月定例会で審議した議案

議案番号	件名	審議結果
第44号	市長提案 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
第45号	宮城県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び宮城県市町村職員退職手当組合規約の変更について	承認
第46号	宮城県市町村自治振興センターを組織する地方公共団体の数の減少について	承認
第47号	宮城県市町村非常勤消防団員補償報償組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	承認
第48号	宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等認定委員会を共同で設置する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	承認
第49号	宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等審査会を共同で設置する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	承認
第50号	宮城県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	承認
第51号	白石市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例健康保険法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	承認
第52号	平成21年度白石市一般会計補正予算(第2号)	承認
第53号	平成21年度白石市一般会計補正予算(第1号)	承認
第54号	平成21年度白石市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	承認
第55号	平成21年度白石市介護保険特別会計補正予算(第2号)	承認
第56号	平成21年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	承認
第57号	平成21年度白石市水道事業会計補正予算(第1号)	承認
第58号	白石市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	承認
第59号	平成21年度白石市一般会計補正予算(第3号)	承認
第2号	議員提案 「非核日本宣言」を求める意見書	承認
第3号	どの地域でも格差のない、行き届いた教育を保障するために、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書	承認